

2021年6月16日

各 位

株式会社三和医科器械の「SDGs宣言」策定を支援しました！

～SDGsの達成に向けて取り組んでいるお客さまをサポート～

株式会社伊予銀行(頭取 三好 賢治)は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまを支援するため、「いよぎんSDGs診断サービス」をご提供しております。今般、株式会社三和医科器械様(愛媛県松山市、代表取締役社長 西岡 浩平様)が『SDGs宣言』を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

このサービスは、チェックシートに回答することで、企業のSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の『SDGs宣言』の策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

当行は、地域金融機関として、潤いと活力ある地域社会の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

企業概要

項 目	内 容
企 業 名	株式会社三和医科器械
所 在 地	愛媛県松山市和泉南6丁目2番5号
業 種	医療用機械器具卸売業、訪問看護事業
設 立	1968年3月

SDGs宣言については、別紙をご参照ください。

以 上



【本件に関するお問い合わせ】 伊予銀行コンサルティング営業部(担当:前田) TEL(089)907-1062

株式会社三和医科器械 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2021年6月16日
株式会社三和医科器械
代表取締役 西岡 浩平

SDGsの達成に向けた取り組み

持続可能な事業推進

当社が担う医療機器、訪問看護分野における雇用創出に向けた取り組みや持続可能な事業体制を整備することにより、地域に必要とされる会社を目指します。

【具体的な取り組み】

- ・代替機器の社内在庫確保
- ・BCP（事業継続計画）策定
- ・蓄電池の設置
- ・在庫管理システムの刷新
- ・地元での人材採用や雇用創出に向けた取り組み



環境対策とデジタル化推進

時代に合わせたデジタル化を推進するとともに、社員一人ひとりが環境に配慮した取り組みを実践することで、地域の環境負荷軽減に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・社内ペーパーレス化
- ・LED照明導入などによる電気代の削減
- ・販売管理、在庫管理のクラウド化に向けた取り組み
- ・新電力の活用
- ・グループウェア、営業管理支援システムの導入
- ・エコカーの積極導入



社員の幸せを追求

働きやすい職場環境を整えるとともに、積極的な人財育成による社会人としての成長と人間性の向上を通して、社員とその家族が一生幸せに暮らせる会社づくりに努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・生産性に則った人事評価体系
- ・メーカーとの勉強会実施
- ・女性の積極採用
- ・ハラスメント禁止の体制整備
- ・充実した研修制度
- ・社内全面禁煙
- ・社内レクリエーション活動
- ・男性を含めた育児休暇取得推進



地域の医療現場への貢献

「まず一番に相談される存在になること」をモットーに、最新の情報とノウハウを提供することにより、地域の医療現場を支えてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・血液検査や尿検査を中心とした医療機器の拡販
- ・生活習慣病に対する支援
- ・訪問看護による地域住民への医療、看護（リハビリ）サービスの提供
- ・居宅介護支援事業所での要介護認定申請支援やケアプラン作成
- ・医療システムの拡販
- ・定期的な巡回点検やアフターフォロー体制の整備



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。